

大里の空から

令和3年4月16日発行

第1号

文責：校長 大河原正道

ご入学・進級おめでとございます

大里小学校の令和3年度教育活動が始まって早くも半月が経とうとしています。新入学の1年生もだいぶ学校生活に慣れ、毎日元気に生活しています。2～6年生も進級したことを自覚して、それぞれ明るく諸活動に取り組んでいます。

今年度も、児童・職員共に『和と集中、そして前進』を合言葉として、“仲良く他者を思いやり、いじめや意地悪を絶対にしないで、みんな協力して、共に成長していける”ように取り組んでまいりますので、ご理解・ご支援・ご協力をよろしくお願いします。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の脅威が収まらない中、感染経路が判明しつつあり、注意をしなければならぬことがわかってきました。それらを踏まえた上で、少人数の学校だからこそ感染症を正しく恐れ、感染防止に万全を期しながらできる限り児童の教育活動を進めていきたいと思っております。

さらに、「自分の命を自分で守る」力を身につけさせるために、様々な指導や学習訓練を年間計画で実施します。これらをとおして、お子様たちが健やかに成長できるように、重点的に取り組んでまいります。



着任式歓迎の言葉 児童代表6年 小沼 優さん

今年、いつもの年より早く桜が咲き、大里小学校に、春が訪れました。先日の離任式では、5名の先生方とお別れをしてさびしい思いをしていましたが、本日、6名の先生方をお迎えすることができ、とてもうれしく思っています。三瓶浩美教頭先生、川崎潤一先生、川崎雅子先生、二瓶真弓先生、佐藤のり子先生、佐藤和賀子先生、ぼく達は、先生方にお会いできるのを楽しみに待っていました。大里小学校は、今年、創立148年を迎える歴史ある学校です。校章には、お葉付きいちょう、二木の松など、大里を代表するものが使われています。学校の自慢は、学年に関係なく仲がいいこと、みんな明るく元気なことです。また、地区合奏祭や学校の行事で演奏する「たんば立山わらし太鼓」5・6年生が演じる「大里城物語」も自慢の一つです。先輩たちから伝統として受け継がれてきたものなので、ぜひ、楽しみにしててください。今年度は新しく入ってくる1年生を入れて、全校生41名です。新しく来られた先生方と早く仲よくなり、一緒に勉強したり運動したりすることを楽しみにしています。どうぞ、よろしくお願いします。



入学式歓迎の言葉 児童代表 6年 阿字 太陽さん

かんげいの言葉

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。ぼく達は、みなさんが入学するのを楽しみに待っていました。

大里小学校は、今年148才になる、とても古い学校です。全校生がみんな仲良しで、明るく元気です。

小学校では、国語や算数などわくわくする勉強がたくさんあります。音楽の時間には、歌を歌ったり楽器をひいたりします。体育では、鉄棒や水泳、それにボールを使った運動もします。どの勉強も楽しみにしてください。

校庭はとても広いので、思い切り走ると気持ちがいいですよ。ブランコやすべり台、シーソーもあるので、休み時間は、校庭で元気に遊びましょう。

5月には運動会があります。かけっこや玉入れなど、いっしょうけんめいがんばるところを、おうちの人が応援してくれます。

全校生で走るリレーもあるので、ぼく達と一緒にがんばりましょう。秋には見学学習があり、バスに乗って出かけるのも楽しいです。ほかに、たくさんの活動があります。

1年生のみなさん、わからないことや困ったことがあったら、ぼくたち上級生に、なんでも聞いてください。早く学校に慣れて、一緒に仲よく過ごしましょう。



転入職員を紹介します よろしくお願ひします！

教頭 三瓶 浩美



講師 川崎 潤一



講師 川崎 雅子



支援員 二瓶 真弓



業務員 佐藤のり子

